

《Lesson 3》 現在完了【継続】：否定文

現在完了で使われるhave / hasは助動詞となので、否定文の作り方はshould / will の否定文のように「助動詞+not」の形となる。つまり

have / has + not + 動詞の過去分詞

(「have not → haven't」 「has not → hasn't」とすることも可)

《【継続】【経験】【完了・結果】において共通》

<現在完了【継続】否定文：基本の形>

主語 + **have / has** + **not** + 動詞の過去分詞 + ~ + **for** ~ .
since ~ .

「主語は~の間、(ずっと) 動詞していない」

<例> I have not (haven't) played tennis for more than ten years.

(私は10年より長くテニスをしていません)

She has not (hasn't) taught English since last year.

(彼女は去年からずっと英語を教えていません)

【現在完了【継続】の否定文：作り方】

ステップ①：現在完了の肯定文を作る。

ステップ②：have / hasの後に not を足す (have / hasとnot を足した短縮形を使うことも可)。

<例1> 「私は10年より長くテニスをしていません」という文の場合。

ステップ①：現在完了の肯定文を作る。「私は10年より長くテニスをします」

→ 「私は10年より長くテニスをします」

I have played tennis for more than ten years.

ステップ②：have / hasの後に not を足す (have / hasとnot を足した短縮形を使うことも可)。

I have not (haven't) played tennis for more than ten years.

<例2> 「彼女は去年からずっと英語を教えていません」という文の場合。

ステップ①：現在完了の肯定文を作る。

→ 「彼女は去年からずっと英語を教えています」

She has taught English since last year.

ステップ②：have / hasの後に not を足す (have / hasとnot を足した短縮形を使うことも可)。

She has not (hasn't) taught English since last year.